

アイ・スタット「取扱説明書」改訂のお知らせ

このたびアイ・スタットの**取扱説明書**を下記のとおり改訂致しますので、お知らせ申し上げます。

平成22年4月



扶桑薬品工業株式会社

大阪市城東区森之宮二丁目3番11号

記

アイ・スタット 取扱説明書

1. 改訂箇所

- ①ポータブル血液分析器アイ・スタット（200型）
- ②ポータブル血液分析器アイ・スタット300F
- ③POCT血液分析器アイ・スタット1アナライザー
の取扱説明書 「カートリッジ及び検査情報」
アイ・スタット ヘマトクリット/Hct シート

2. 改訂内容

「結果に影響を及ぼす要因」の項に以下の内容を追記します。

赤血球沈降速度（ESR）が速い一部の血液検体の測定においては、アナライザーの角度により影響を受ける可能性があるため、測定結果が得られるまでアナライザーを水平近くに保つか、ダウンローダー/充電用トレイに置くこと。

3. 改訂理由

アイ・スタット ヘマトクリット（Hct）の測定は、動脈、静脈、毛細血管の全血における充填赤血球容積（PCV）を定量することを目的としています。

アボット ポイント オブ ケア インク（APOC）は、アイ・スタット Hct 分析が血液分析サイクル中のアイ・スタット アナライザーの垂直方向の角度に依存すると判断しました。このことは、分析を待つ間にカートリッジの検体チャンバー内で赤血球が沈降する傾向と関連があります。APOC 社内試験で、その他の検査項目については、アイ・スタット アナライザーの垂直方向の角度には依存しないことが確認されました。

血液を測定する際にアナライザーが水平でない場合、PCV が 32%以下で赤血球沈降速度の速い一部の検体では測定に影響を受ける可能性があることが判明したため、上記の改訂内容を追記します。

ヘマトクリット測定項目のあるカートリッジ：

アイ・スタットカートリッジ CHEM8+, CG8+, EG7+, EG6+, EC8+, EC4+, 6+